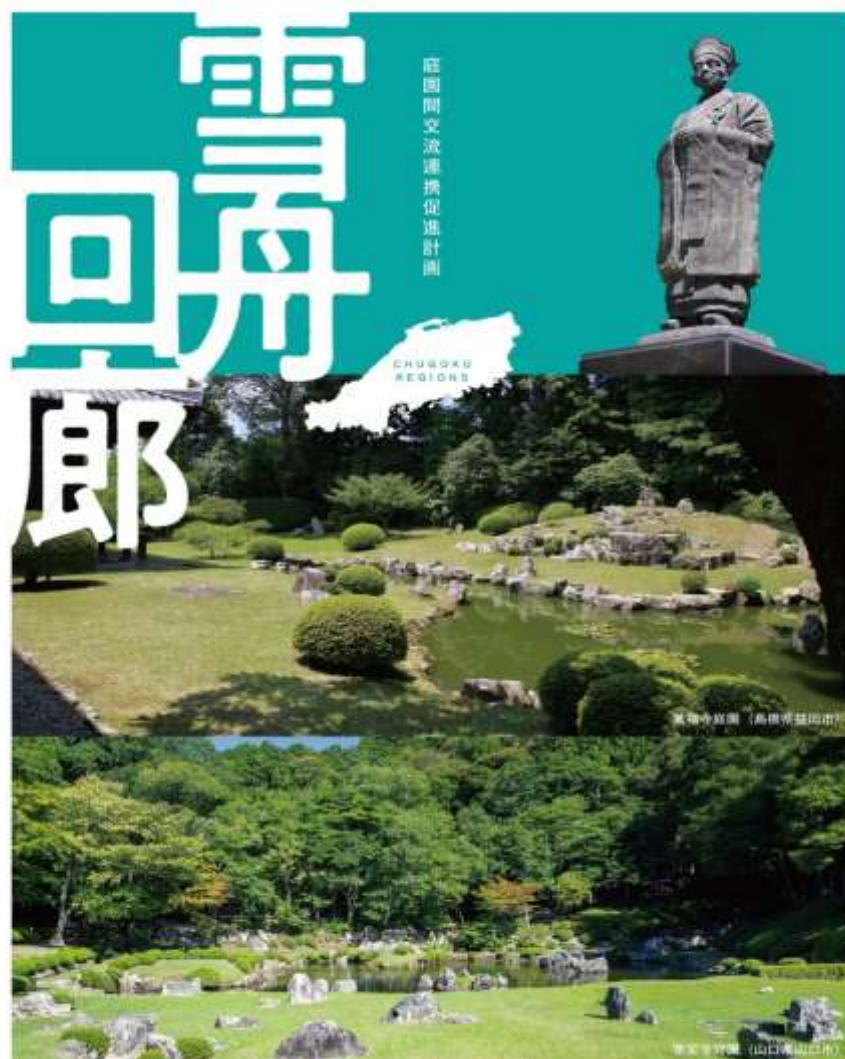




雪舟回廊

ガーデンツーリズム登録制度 令和5年度 登録計画事業実施報告

雪舟回廊協議会 令和6年3月

●具体的な事業の実施状況

周遊企画

① JAF ドライブスタンプラリー（継続）

期間

令和5年4月20日～12月25日

立ち寄りポイント

雪舟生誕地公園（岡山県総社市）
毛利博物館・毛利氏庭園（山口県防府市）
常栄寺庭園（山口県山口市）
常德寺庭園（山口県山口市）
萬福寺庭園（島根県益田市）
医光寺庭園（島根県益田市）

結果概要

「雪舟回廊」コース

スタンプ数 512 個（608 個）

チャレンジ数 409 名（402 名）

クリア数 48 名（52 名）

立ち寄りポイント別の押下数

雪舟生誕地公園	116 名（91 名）
毛利博物館・毛利氏庭園	138 名（138 名）
常栄寺庭園	138 名（153 名）
常德寺庭園	124 名（143 名）
萬福寺庭園	149 名（137 名）
医光寺庭園	149 名（132 名）
計	814 名（794 名）

分析・考察

1) 参加者属性

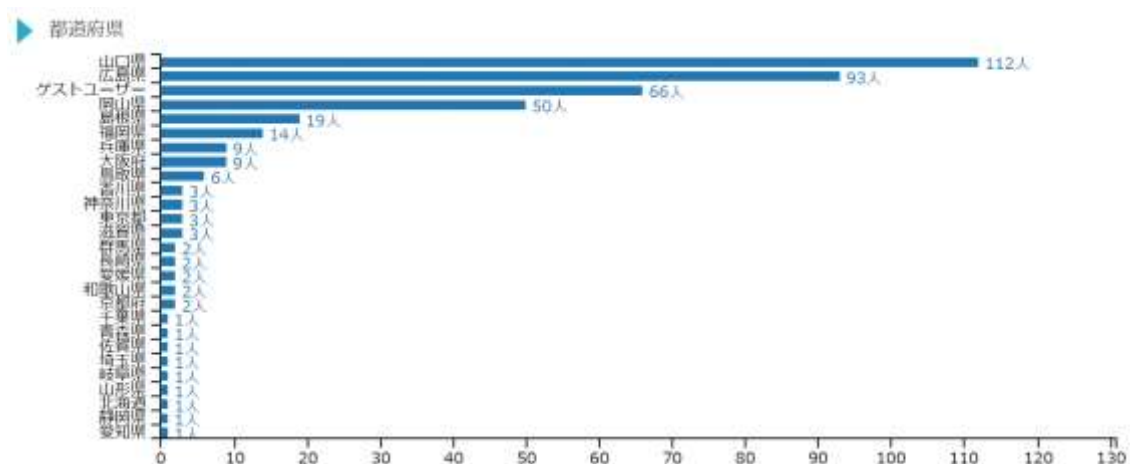
性別：男女比は男性 43.5%（50.9%）、女性 40.1%（48.4%）と、前回同様、ほぼ半々

年代：50代が 32.5%（36.2%）、次いで 40代が 21.0%（31.1%）、60代が 17.6%（14.8%）と、こちらも昨年同様の分布となった

2) 押下の状況

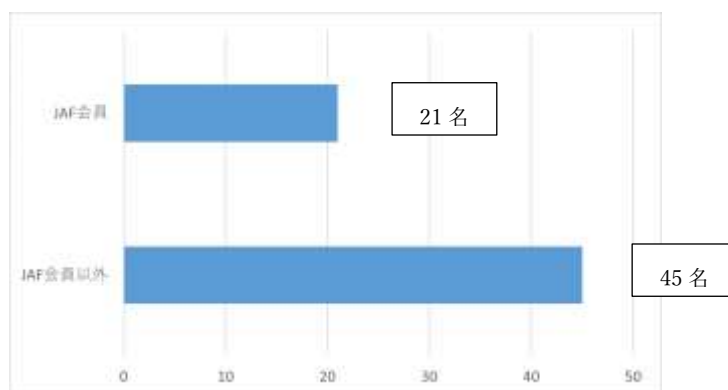
押下数は増加したものの、スタンプ数、クリア数は前回を下回った。

3) 居住地

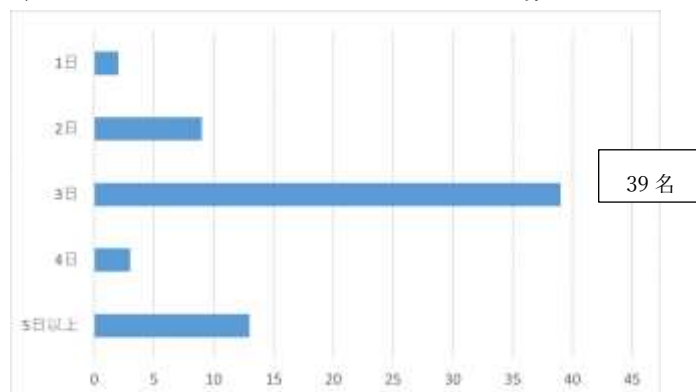


4) アンケートの実施状況（賞品応募者データから集計）

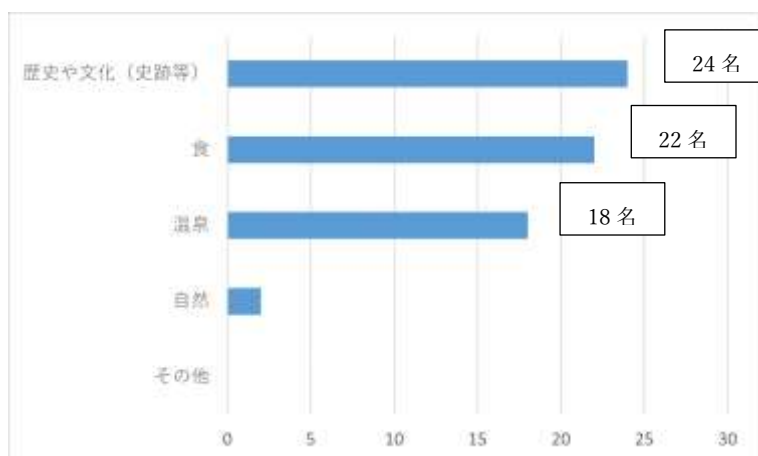
ア) JAF 会員または JAF 会員以外



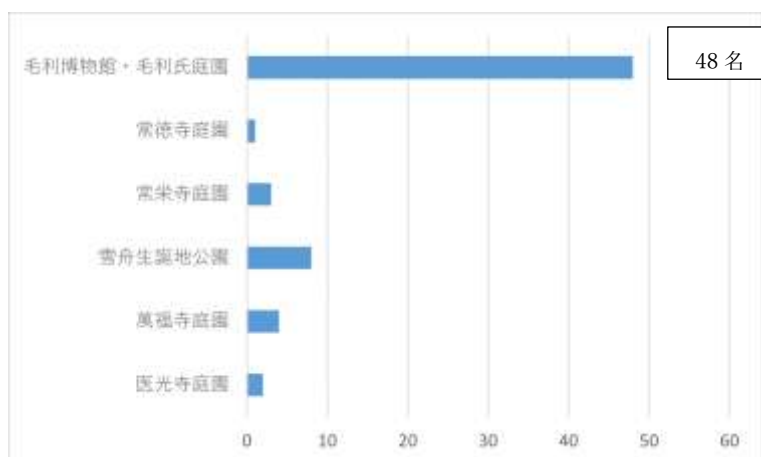
イ) 本コースのエントリーにかかった日数



ウ) コース巡りで最も印象に残った観光資源



エ) コースの中で最もよかったスタンプポイント



以上踏まえ、以下のとおり考察する。

ア) 立ち寄りポイントの広域化による影響

押下数は増加したものの、スタンプ数及びクリア数は減少した。前回同様の立ち寄りポイントを設定したことで、周遊エリアが広域化されたことにより、ユーザーの周遊意欲の喚起に課題が残る結果となった。しかし、押下数は増加しており、周遊を促す具体策が求められる。

周遊を促すためには主催者が主催するイベントへの参加及び各市町観光部局とも連携した情報発信等が必要と考えられる。また、比較的時間に余裕がある層などにターゲットを絞り込むことも有効と考えられる。

イ) アンケート結果からの考察

“コース巡りで最も印象に残った観光資源”によると、「歴史や文化」と

「食」がほぼ同数、次いで、「温泉」であった。情報発信にあたっては立ち寄りポイントの情報に併せ、これらの観光資源を発信することが効果的と考えられる。

次に、“コースの中で最もよかったスタンプポイント”によると、「毛利博物館・毛利氏庭園」が突出して多く、次いで、「雪舟生誕地公園」であった。毛利博物館・毛利氏庭園を拠点とし、周遊を促すしかけを展開することを検討したい。

その他

前回に続き、「家たびスタンプラリー」にも取り組んだ。

概要は以下のとおりであり、情報発信及び来訪の動機づけとして、一定の効果があつたものと見込まれる。

概要：自宅に居ながら立ち寄りポイントのホームページにアクセスし観光情報を閲覧し、スタンプを収集するもの。

期間、立ち寄りポイントは上記と同様。

結果：

スタンプ数 1,840 個 (1,456 個)

チャレンジ数 581 名 (496 名)

クリア数 454 名 (357 名)

参加自治体ごとのの押下数

岡山県総社市 459 名 (365 名)

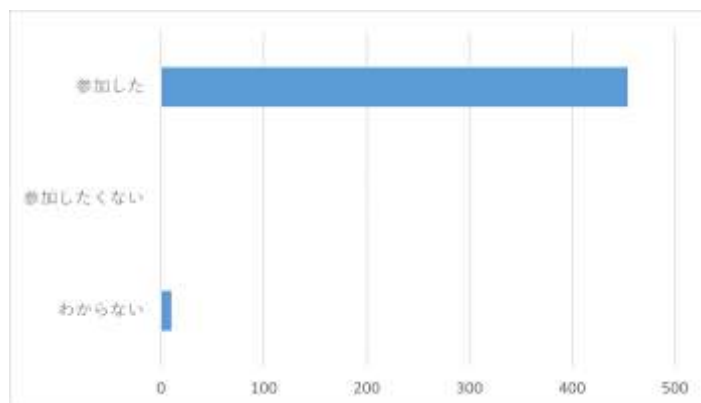
山口県防府市 459 名 (365 名)

山口県山口市 460 名 (365 名)

島根県益田市 462 名 (361 名)

アンケートの実施状況（賞品応募者データから集計）：

ア) 来年も同様の企画があれば参加しますか



情報発信

②「雪舟回廊」ロゴマークの作成

目的

「雪舟回廊」のテーマ【雪舟の作品に出会うことができる旅】に沿ったロゴマークを募集することで「雪舟回廊」の認知度向上を図る。

募集期間

令和5年9月1日～10月13日

応募総数

35件

審査結果

第1次審査・・・デザイナーに依頼し、募集要項に適合する8点を選考。

第2次審査・・・一般投票による審査。

投票期間：令和5年11月27日～12月15日

投票総数：45件

「雪舟回廊」ロゴマーク応募



【カラー】



【モノクロ】

デザインコンセプト

「雪舟回廊」の「回」の字を斜めにすることで回る動きを表現し、バックに同じ形のフレームを配置しました。フレームのまわりに雪舟のシルエットと道園の紅葉、松、岩、砂紋のモチーフを入れることで、雪舟ゆかりの地を周遊できることを表現しています。各地を楽しんで巡って欲しいという願いを込め、スタンプラリーのスタンプをイメージしたデザインとなっています。

●今後の取り組み

情報発信

①山城サミットでの雪舟回廊協議会の情報発信【予定】

日時：令和6年11月16日（土）、17日（日）

概要：島根県益田市で開催される山城サミットへ出店し、雪舟回廊協議会のパンフレットを配布する等。

②「JAF×中国5県ドライブスタンプラリー2024」への参画【予定】

日時：令和6年6月23日（日）10時～16時

場所：THE OUTLETS HIROSHIMA

（広島県広島市佐伯区石内東4丁目1番1号）

概要：JAFが主催する同イベントに出店し、雪舟回廊協議会のパンフレットを配布する等。

周遊企画

③JAF ドライブスタンプラリー

期間：令和6年4月22日～12月25日

参加自治体：山口県山口市・防府市、島根県益田市

立ち寄りポイント：

山口市 常栄寺雪舟庭、常德寺庭園

防府市 毛利氏庭園・毛利博物館

益田市 萬福寺庭園、医光寺庭園

ほか、令和6年度雪舟回廊協議会総会及び推進会議で決定された事業を実施。

雪舟回廊の旅 皆様のお越しをお待ちしています。

